

第2回 旧福田小学校、福田幼稚園の利活用に係る意見交換会概要【福田自治会】		
日時	令和4年11月10日（木） 午後6時30分～8時	
開催場所	福田公民館	
出席者	福田自治会より意見交換メンバー 7名 財政課長、教育次長、財政課長補佐、財政課主査	
内容	1 開会 2 他地域意見交換会の進捗及び内容、ホームページからの意見 3 前回のふりかえり 4 旧福田小学校・福田幼稚園の利活用に係るアンケート（案）について 5 その他	
主な意見等の概要		
テーマ	地 域	町
前回からの追加意見	【意見1】 公民館の分館のような使い方ではなく、校舎に公民館を移転させてはどうか。	
	【意見2】 家庭科室などを活用して、貸し加工施設としてはどうか。	
	【意見3】 カフェやショップの設置という前回意見に加えて、そこで絹織物製品の販売も検討しても良いと考える。	

主な意見等の概要		
テーマ	地 域	町
アンケートについて	アンケート記入のために公民館を訪れるものは少ないため、収集方法は郵送による返送のみでよいのではないか。	承知した。
	【意見 4】 当初アンケートは自治会役員と公民館の利用団体の代表者に行うとしていたが、年齢構成比に偏りがあると感じる。 実際にこれから長く施設を利用すると考えられる幼稚園、小学校、中学校に通う子どもの保護者にも行うべきではないか。	福田地区に子どもが集まるようなイベントはあるのか。
	【意見 5】 子ども向けのアンケートは、教育委員会からの個人情報の開示が難しいと想定されるため、教育委員会主導でアンケートを実施してはどうか。	
	【意見 6】 町外にいる子どもが戻った時に、集まれるような地域のシンボルとなる場所を欲していると感じる。 そういった意味でも子どもからの意見は重要である。	
	キャンプを企画したが、校庭の使用許可が得られなかったため開催ができなかった経緯がある。	

主な意見等の概要		
テーマ	地 域	町
アンケートについて		授業でアンケートを配布するなどはどうか。
	その方法が良い。	授業での配布であれば教育委員会との協議が必要である。自治会等向けのアンケートとは切り分けて検討する。 ちなみに、アンケートを自治会や育成会で配布することは可能か。
	自治会ではできない。町でやるべきだ。	承知した。
	旧福田小学校の耐用年数は何年か。 また、耐震性に問題はないのか。	60年程度とされるため、残存期間が20年程度ある。耐震性は問題ないとされている。
	アンケートの項目で町が準備した意見として設けられている「就労支援事業としての活用」とはどのような事業を想定しているのか。	校舎に拠点となる施設を整備し、周辺地域で米、花、畑などの農業に従事するようなものを想定している。
	前回の意見で出ていた絹織物の展示は既存施設と内容が重複する。「学ぶ」ことを加えて養蚕の工程から見学できるような施設という印象になるようにして欲しい。 また、養蚕農家が拠点として校舎を活用し、講演を行えるようにしてみてはどうか。	
	学生だけではなく、町が主催する「20歳の集い」の出席者についてもアンケートの対象としてはどうか。	
	福田地区に限定せず、町内の方を対象にしてはどうか。	承知した。次回までに検討する。